

安倍政権打倒！「戦争法廃止の国民連合政府」実現へ

あなたの日本共産党への 入党を心からよびかけます



参議院選挙でかならず勝利するために、全力でがんばります

日本共産党の名前には、
国民の幸せのために一貫してたたかってきた
歴史と未来社会の理想がこめられています

日本共産党という名前は、「みんなが平等で自由に生きることが
できる共同の社会をめざす」という目標をあらわしています。語源は、
「コミュニティ」と同じです。

私たちの先輩たちは戦前、この精神で、あの侵略戦争に反対し、平
和と民主主義をかかげ、国民主権の日本を築くために、命がけでた
たかいました。

日本共産党の名前には、こうした不屈の歴史とともに、未来社会の
理想がこめられています。私たちは、この名前を誇りにしています。

希望ある未来を拓くために
ご一緒にがんばりましょう

日本共産党東京都委員会

発行/日本共産党東京都委員会 【部内資料】
〒151-0053 渋谷区代々木1-35-15 03-3370-0311(代表)

日本共産党員としての活動は

18歳以上の日本国民で、日本共産党の綱領と
規約を認める人は、党員になれます。
日本共産党は、日本の社会を「真に平等で自
由な人間関係からなる共同社会」に発展させるこ
とをめざしています。
日本共産党の綱領は、日本社会の現実から出
発し、この社会がどんな発展段階をへて、また、
どんな道すじにそって前進するのか、日本共産党
は、未来社会への道をどのように切りひらいてゆ
くのか、それを明らかにしたものです。
党の規約は、日本共産党の活動をすすめてゆく
ための党の自主的ルールです。一般の団体でいえば
「会則」にあたるものです。
私たちは、社会の進歩をめざすものとして、日
常生活のうえでも、まわりの人たちから人間的に
も信頼される人間でありたいと心がけています。
一人ひとりの党員は、それぞれの条件と得手を
最大限に生かし、協力しあって活動します。

入党のお申し込みは

入党申込書に必要な事項を記入し、お知り合いの党員
2人の推薦をうけ、入党費300円をそえて申し込みます。

四つの大切

●「しんぶん赤旗」(日刊紙)を読む

日本の巨大マスメディアは、「権力の監視」「真実を伝える」とい
う「社会の公器」としての本来の役割を果たしきれていません。そ
のなかで、「しんぶん赤旗」は、真実を伝え、希望を運び、国民のた
たかいのよりどころとして、かけがえない役割を果たしていま
す。「しんぶん赤旗」日刊紙を読んでこそ、党員としての確信と展
望をもって活動することができます。

●支部会議に参加する

支部会議は、まわりの人びとの利益のためにどんな活動をして
ゆくのか、どんな党をつくるのか、目標や方針をみんなで相談し、
決める場です。同時に、支部会議は、党員同士のあたたかい人間的
信頼関係を築き、励ましあい、成長してゆく大切な場です。

●学習につとめ活動に参加する

一人ひとりの党員が、どんな情勢のもとでも、未来への科学的
確信と展望をもって、活動し、成長していくうえで、党綱領や科
学的社会主義の学習はかせません。また、党大会決定や中央委
員会総会決定の学習にも最優先でとりくみます。

●党費(実収入の1パーセント)をきちんと納める

日本共産党は、政党助成金や企業・団体献金を受け取ってい
ません。党の財政は、一人ひとりの党員が納める党費や「しんぶん
赤旗」の購読料などで支えられています。入党した月から党費を
納めることは、日本共産党を財政的に支える誇りある活動です。

「戦争法廃止の国民連合政府」実現へ！ 安倍政権を打倒し、憲法の平和主義・立憲主義・民主主義をつらぬく希望ある新しい政治をつくる仕事を一緒に

あなたの日本共産党への入党を心からよびかけます



「戦争法廃止の日までたたかいは終わらない」「安倍政権を打倒しよう」——安倍自公政権が、空前の規模で広がった国民の運動、国民多数の反対の声に背を向け、戦争法を強行したことに、直後から戦争法廃止をもとめる新たな国民のたたかいが広がっています。

戦争法は憲法に真っ向から背き、日本の平和と国民の命を危険にさらす違憲立法です。しかも、集团的自衛権の行使はできないという60余年にわたる歴代政府の憲法解釈を、一内閣の勝手な解釈による「閣議決定」でくつがえし、数の暴力で強行するという、法治国家にあるまじきやりかたですすめられました。安倍政権の暴走で、憲法にもとづく国の政治の根幹、土台が崩れてしまった状態を一刻も放置できません。

日本共産党は、この緊急事態を打開するために、戦争法を廃止し「閣議決定」を撤回させるという一点で、政党・団体・個人が共同して「国民連合政府」をつくることをよびかけました。そのための野党の選挙での協力も提案しました。

いま、日本は大きな新たな政治の激動の時代を迎えています。希望ある日本の未来をきりひらくために、あなたも日本共産党に入党し、戦後最悪の安倍政権を打倒し、戦争法廃止を実現する新しい政府をつくる仕事にお力をおかけください。

「戦争法廃止」「野党は協力を」の世論と運動をさらに大きく広げよう

日本共産党の「国民連合政府」をつくろうという「提案」は、戦争法案廃案を求めてたたかいたちあがった国民のみならずから寄せられた「野党は結束してほしい」という痛切な声に応えたものであり、国民のたたかから生まれたものです。

国民の運動が法案反対から廃止へと、全国で、世代をこえて大きく広がっている中で、党の「提案」に共感と賛同が広がっています。マスメディアの世論調査でも「来年の参院選で、野党は、自民党と公明党と対抗するために、選挙で協力するべき」が48%（「朝日」10月20日）など、どの調査でも4割から5割近い期待が表明される状況が生まれ、「野党は協力を」という声が、大きな流れとなりつつあります。世論と運動をさらに広げ「戦争法廃止」「野党は協力を」の声を国民的な流れにしていけば、野党間の政権合意と選挙協力実現への道が開かれます。それは、安倍政権を退場に追い込み、わが党を含む新しい共同の政治を実現するという戦後はじめての歴史的快挙につながります。

民意を無視した安倍暴走政治は、戦争法だけではありません。原発再稼働、労働者派遣法改悪、沖縄の新基地建設、オスプレイの日本全土での訓練や東京・横田基地への配備、TPP交渉、消費税10%への増税、社会保障の改悪——いま「安倍政治を許さない」という国民の悲鳴のような声が広がっています。安倍政権を打倒して「国民連合政府」をつくることは、戦争法廃止、立憲主義回復という国政の土台を立て直すものであり、この方向が実現すれば、くらしの問題でも、平和の問題でも、すべての国民の「個人の尊厳」を守り、大切にされる社会へと大きな転換がはかられる巨大な一歩になります。

昨年の総選挙で沖縄では米軍新基地建設反対で共同し、すべての小選挙区で自民党候補を破り、勝利しました。今度は、戦争法廃止で一致する政党・団体・個人が全国的に共同して、国政を変えようではありませんか。

自民党政治を終わらせる国民の共同をつくりだす決定的な力を強く大きく

日本共産党は、93年前に生まれたときから、いのちがけで侵略戦争に反対し、「国民が主人公」の政治をめざしてたたかいてきました。日本共産党の綱領は、日本の政治のゆがみの大本にある「アメリカいなり」「財界・大企業中心」という「2つの異常」をたちきり、日本の民主的改革の展望をしめています。また、社会のすべての発展段階を一歩一歩国民とともに、社会を変える多数派をつくりながら共同の力で切りひらく道すじも明確にしています。

自民党政治を終わらせるチャンスです。いま、日本共産党の力を強く大きくすることが、「国民連合政府」を実現し、新しい時代をひらく国民の共同をつくりだす決定的な力になります。来年夏の参院選は「国民連合政府」の展望をひらく大事な選挙になります。東京で比例110万票を獲得し、田村智子参院議員をはじめ比例8人以上の当選と山添拓東京選挙区候補の必勝、さらに衆院選、再来年の都議選での日本共産党のさらなる躍進で、日本の政治を新しいステージにすすめるようではありませんか。

あなたの入党は、草の根で社会を動かし、未来をひらく大きな力になります。「戦争だけは絶対させない」「子どもや孫たちに平和な未来を」「人間らしく生きたい」——あなたの思いと社会進歩をかさね、新しい日本の未来を一緒にきりひらきましょう。あなたの入党を心からよびかけます。